

沿革

障害のある子どもたちと家族の拠点

・1950年代から1960年代にかけてそれぞれの切実なニーズを抱えて親の会をはじめとする障害種別の諸団体が誕生しました。一口に親の会といっても多種多様で、組織化されている団体もあれば、何から始めてよいのか五里霧中状態の団体もありました。・各親の会は全国各地に広がるための活動を行なわれたいばいませんし、資金確保も必要でした。しかし個々の団体ではその効果も充分あがらないといった状況のなかで持ち上がったのが、療育相談機能及び情報機能などを合わせ持つ当財団の構想でした。・1970年10月、各界有志の力をお借りして法人発足。そして1972年3月、障害のある子どもたちとその家族の中央における共同の拠点として、全国心身障害児福祉財団ビルが完成し、事業が開始されました。

基本的方向

地域の人々の理解・父母団体の活動をサポート

・今までは障害のある子どもが除外された社会の中から立ち上がり、その切実な要求が国や地方自治体の福祉施策を推進する原動力となっていました。これからは地域の人々がこの役割を担うべき段階にきています。そのために、当財団は父母団体と協力して、障害のある人に対する地域の人々の理解を促すことで、住民一人ひとりの意識が強力な推進力となって行政機関の限界を押し広げ、真の福祉社会の実現につなげることを目指しています。

また、社会生活が大きく変化する中で、複雑かつ多様化する傾向にある障害のある子どもとその家族のニーズに対して、各分野にわたるきめ細かい対応を行うための支援活動を強化していきます。

社会福祉法人 全国心身障害児福祉財団

〒162-0051 東京都新宿区西早稲田2-2-8
TEL: 03-3203-1211 FAX: 03-3208-1337
URL: <http://www.shougaiji-zaidan.or.jp/>



関係団体一覧

団体名	事務所所在地
全国こばを育む親の会	☎ 03-3207-7182 〒162-0051 東京都新宿区西早稲田2-2-8 全国心身障害児福祉財団内
全国視覚障害児(者)親の会	☎ 03-3208-3845 〒162-0051 東京都新宿区西早稲田2-2-8 全国心身障害児福祉財団内
社団法人 全国肢体不自由児・者 父母の会連合会	☎ 03-3971-0666 FM03-3982-2913 〒171-0021 東京都豊島区西池袋4-3-12
社会福祉法人 全国重症心身障害児(者) を守る会	☎ 03-3413-6781 FM03-3413-6919 〒154-0005 東京都世田谷区三宿2-30-9
全国心臓病の子どもを守る会	☎ 03-5958-8070 FM03-5958-0508 〒170-0013 東京都豊島区東池袋2-7-3 柄澤ビル7F
全国難聴児を持つ親の会	☎ 03-5292-2882 〒162-0051 東京都新宿区西早稲田2-2-8 全国心身障害児福祉財団内
社会福祉法人 全日本手をつなぐ育成会	☎ 03-3431-0668 FM03-3578-6935 〒105-0003 東京都港区西新橋2-16-1 全国たばこそセンタービル
社団法人 日本筋ジストロフィー協会	☎ 03-5273-2930 〒162-0051 東京都新宿区西早稲田2-2-8 全国心身障害児福祉財団内
社団法人 日本自閉症協会	☎ 03-3545-3380 FM03-3545-3381 〒104-0044 東京都中央区明石町6-22 ダヴィンチプレイス2 6F
財団法人 日本ダウン症協会	☎ 03-5287-6418 FM03-5287-4735 〒162-0051 東京都新宿区西早稲田2-2-8 全国心身障害児福祉財団内
社団法人 日本てんかん協会	☎ 03-3202-5661 FM03-3202-7235 〒162-0051 東京都新宿区西早稲田2-2-8 全国心身障害児福祉財団内
全国肢体不自由特別支援 学校 PTA 連合会	☎ 03-5272-1210 〒162-0051 東京都新宿区西早稲田2-2-8 全国心身障害児福祉財団内
全国特別支援学校 知的障害教育学校 PTA 連合会	☎ 03-3237-6490 〒102-0072 東京都千代田区飯田橋3-11-4 7セントラルビル704
全国病弱虚弱教育学校 PTA 連合会	☎ 03-3203-5669 〒162-0051 東京都新宿区西早稲田2-2-8 全国心身障害児福祉財団内
全国盲学校 PTA 連合会	☎ 03-5273-3455 〒162-0051 東京都新宿区西早稲田2-2-8 全国心身障害児福祉財団内
全国聾学校 PTA 連合会	☎ 03-3204-2558 〒162-0051 東京都新宿区西早稲田2-2-8 全国心身障害児福祉財団内

社会福祉法人

全国心身障害児福祉財団



やわらかな心やさしさと思いやりを

社会福祉法人 全国心身障害児福祉財団

中央愛児園 (第1種社会福祉事業)

児童福祉法43条の3に定める肢体不自由児通園施設です。

0歳から6歳までの脳性マヒ、精神運動発達遅滞、発達障害などのお子さんを対象に、保育・機能訓練・心理指導・音楽療法・水泳指導・言語聴覚療法等を通して精神機能、運動機能・言語機能の発達を促します。

さらに、保育を通じて生活経験を豊かにし、自主性を養うとともに情緒の安定を図り、友達との協調性を伸ばすことを指導目標としています。

また、親の方々は、障害の受容に向けて精神安定を図るなどの家族援助を行い、自信を持って子育てが出来るように育児支援も実施しています。

児童デイサービスセンター

(第2種社会福祉事業)

日常生活における基本的動作を習得し、集団生活に適應できるよう、身体及び精神の状況並びにその置かれている環境にに応じて適切な指導及び訓練を行うことを目的とします。

新宿おもちゃの図書館 「あいじえん」

・中央愛児園では地域福祉サービスの一環として、新宿おもちゃの図書館「あいじえん」を開設しています。このおもちゃ図書館では、障害のあるお子さんちないお子さんも、たくさんのおちやで自由に遊ぶことができます。また、おもちゃの無料貸し出しも行っています。



全国療育相談センター

(第2種社会福祉事業)

●医科部門

〈診断〉児童精神科・小児神経科の専門医が診断をし、助言指導を行います。

〈治療〉広汎性発達障害（自閉症スペクトラム）に伴うこだわりなどの症状、てんかん、ADHD、学習障害（LD）、チックなどへの対応、治療を行います。

〈検査〉診断、治療に必要な医学的検査を行います。（血液・尿検査、心電図、脳波検査）

●療育・相談部門

〈心理〉アセスメント：診断、療育に必要な発達検査、聞き取りをし、助言を行います。相談：知的発達の遅れや偏り、こだわり・偏食などの困った行動、落ち着かない、人との関係がうまくとれない、不登校などの問題や生活習慣に関することについて、臨床心理の専門家が相談助言を行います。療育指導：自閉症スペクトラムのお子さんを対象としたグループ指導および発達障害全般のお子さんを対象とした個別指導を行っています。太田スチームに基づいた認知発達治療を中心にお子さんに合わせてプログラムを組み立てて進めます。ご家族と障害についての知識や療育方法などを話し合い支援して行きます。

〈言語〉言葉の遅れ、発音の異常、吃音など言葉と聴覚に関する問題について、専門の言語聴覚士が相談、助言、指導をします。

〈福祉〉発達障害の方の社会資源の利用などをご両親と一緒に考えながら、解決の道を探します。

●歯科治療部門

障害のある方の歯科治療は、様々な配慮をする必要があります。治療を嫌がって暴れるお子さんを無理に抑えながら治療するのは危険ですし、よい治療ではありません。また全身疾患のある患者さんには、特別な医学的管理も必要となります。歯科では、東京医科歯科大学と新宿区歯科医師会の協力を得て、地域の歯科医療機関では、治療が困難な方々の歯科治療を行っています。治療終了後も定期検診により長期的な口腔衛生管理指導を行っています。

・全国療育相談センターは予約制をとっておりますので、あらかじめ電話又ははがきなどでお申し込み下さい。

〈問い合わせ〉(平日9:00~17:00)

(医科、療育相談) 03(3203) 1193又は03(3203) 1211(代)
(歯科治療) 03(3203) 1283又は03(3203) 1211(代)

公益事業

I 啓発・出版事業

①発達障害児児に対する支援ネットワークのフォローアップ事業
発達障害児児等に対する支援の現状を分析し、フォローアッププロジェクトを開催しています。また、地域での実践結果の特色・成果を全国発信しています。

②発達障害児児に対する早期支援事業

発達障害児児の早期発見・支援を行うため専門家チームによる訪問支援活動を実施するとともに、保育士・教諭に対し、研修会を行っています。また、スクリーン映像をまじえた読み聞かせコンサート「子育て支援フェスタ」を開催しています。

③支援情報誌の作成配布

発達障害に関わる情報誌を作成し、関係機関に配布しています。

④ふれあいキャンペーン事業

幼児に対して「やさしさ」「勇氣」の心を育てるため「宝くじドリームジャンボ絵本」を作成し、全国の障害児保育を実施している保育所を中心に配布しています。

II 父母団体と協力して行う事業

①障害のある子どもの保護者・ボランティアを対象とした研修会の開催。

②各障害種別の集団療育キャンプの実施

③各障害種別の指導誌・会報の発行

④集団・訪問による無料検診の実施

⑤病虚弱児を対象とする社会適応の開催

⑥スポーツ振興事業の実施（全国聾学校陸上競技大会・全国聾学校卓球大会／全国盲学校野球大会）

⑦ダウン症児を対象とする自転車教室の開催

⑧障害児（者）父母団体地域指導者養成研修会の開催

